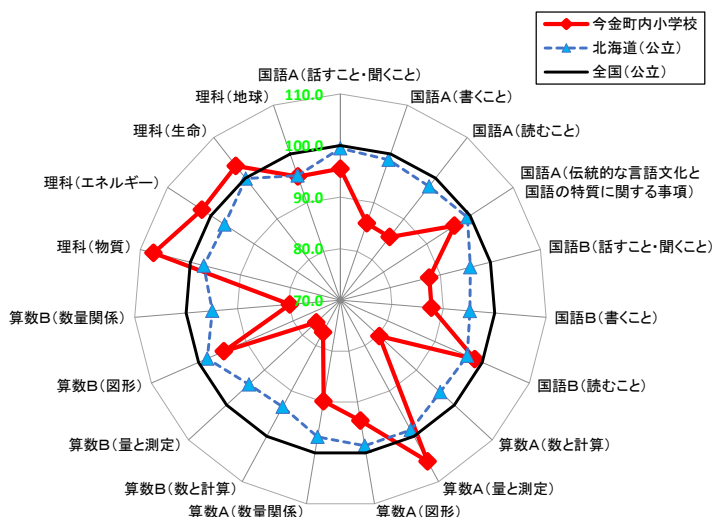


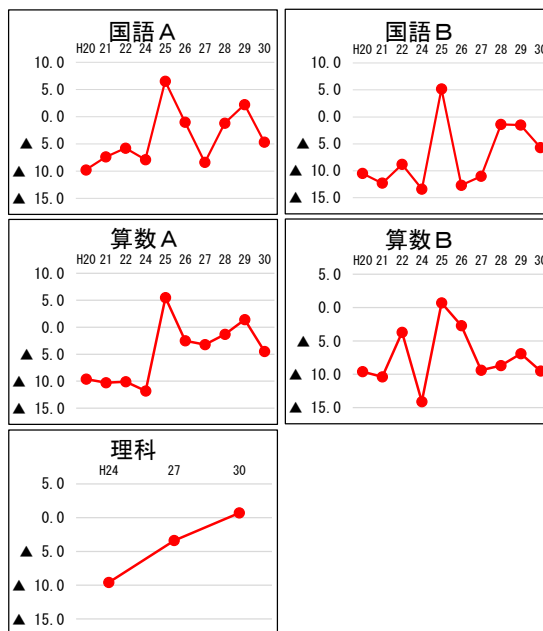
■今金町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:30人)

【教科全体の状況】

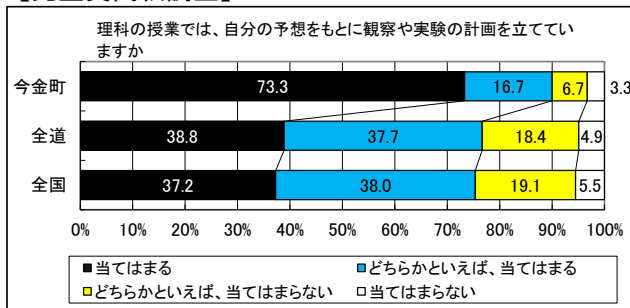
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



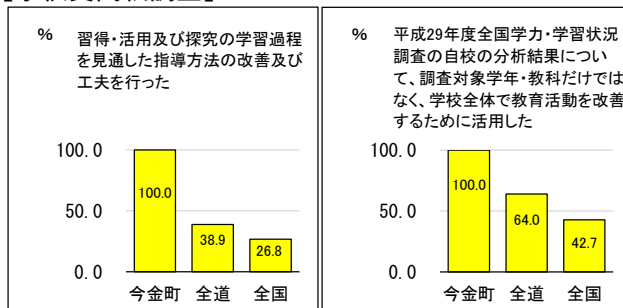
【平均正答率の全国との差の推移】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「読むこと」で全道を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「エネルギー」「生命」で、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った結果、理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した結果、授業改善が図られ、算数Aの「量と測定」、理科の「物質」「エネルギー」「生命」で全国を上回るなど、学習内容の定着につながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った」と回答している。 ○ 全ての学校が、「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答している。 	

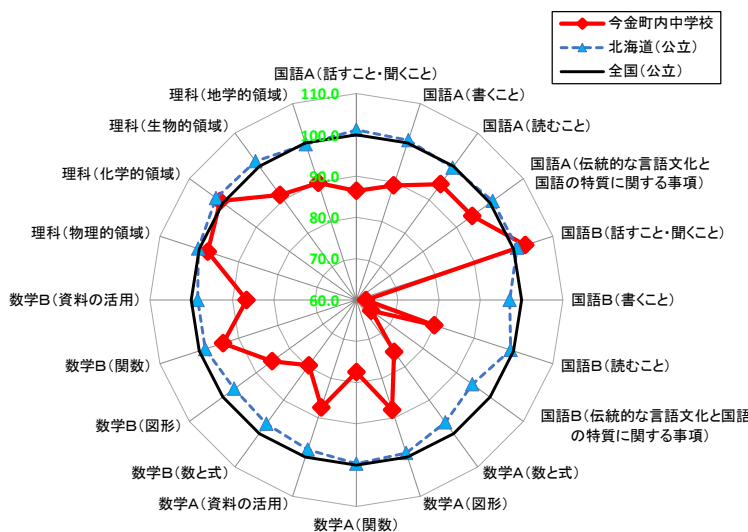
【今金町の学力向上策】

- ◎ 「読書と作文のまち」施策の推進
- ◎ 小・中学校教員相互の乗り入れ授業やT・T指導による学習、少人数・習熟度別学習による指導の充実
- ◎ 家庭と連携した学習習慣や生活習慣の改善に向けた取組の推進
- ◎ 放課後学習等を通じた基礎的・基本的な事項の定着に向けた取組の推進
- ◎ 特別支援教育支援員を配置した個への支援、指導の充実を図る取組の推進
- ◎ ICT機器を活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

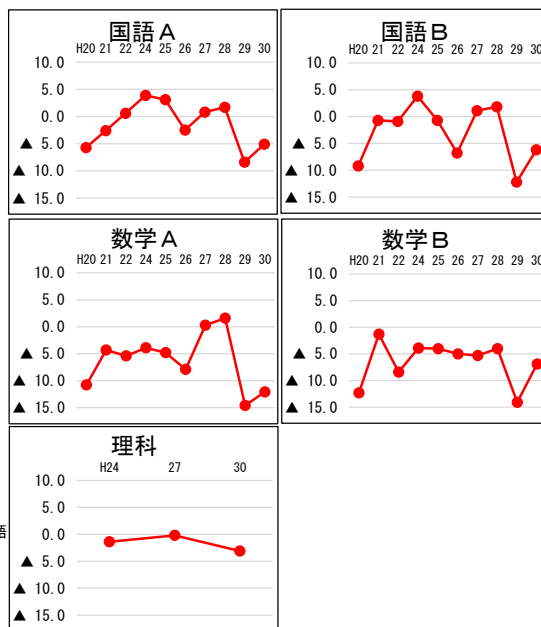
■今金町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:41人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

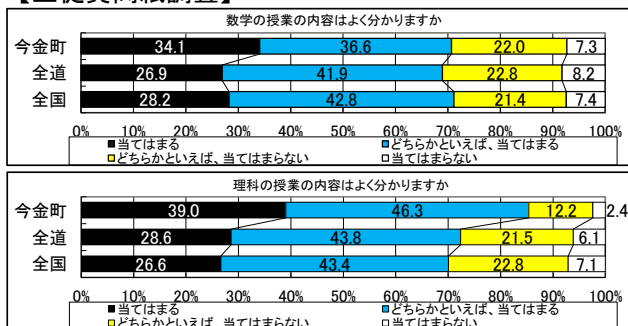


【平均正答率の全国との差の推移】

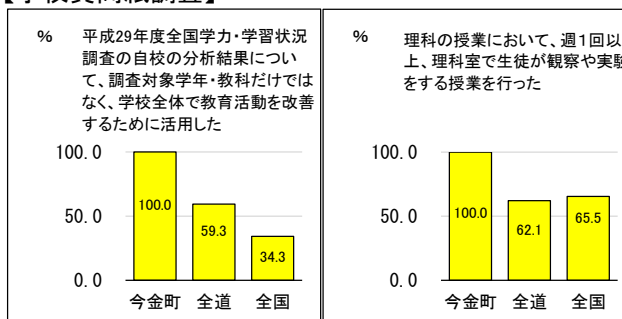


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Bでは、「関数」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「化学的領域」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するための活用をよく行った結果、授業改善が図られ、「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、週1回以上、理科室で生徒が観察や実験をする授業を行った結果、「理科の授業はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するための活用をよく行った。 ○ 理科の授業において、週1回以上、理科室で観察や実験をする授業を行った。 	

【今金町の学力向上策】

- ◎ 「読書と作文のまち」施策の推進
- ◎ 小・中学校教員相互の乗り入れ授業やT・T指導による学習、少人数・習熟度別学習による指導の充実
- ◎ 家庭と連携した学習習慣や生活習慣の改善に向けた取組の推進
- ◎ 放課後学習のサポートや長期休業期間中の学習会を通じた基礎的・基本的な事項の定着に向けた取組の推進
- ◎ 特別支援教育支援員を配置した個への支援、指導の充実を図る取組の推進
- ◎ ICT機器の活用